

本財団が業務上保有する個人情報等の利用目的

1 公益財団法人佐々木泰樹育英会（以下「本財団」といいます。）が保有する特定個人情報を除く個人情報は、公益法人の健全なる発展を図り、もって公共の利益を増進することを目的として本財団が行う次の事業に利用します。

- (1) 燐学金の給付事業
- (2) 助成事業
- (3) 表彰事業
- (4) 社会の発展に寄与することを目的とした事業
- (5) その他、上記(1)から(4)の公益目的を達成するに必要な事業
- (6) 上記(1)から(5)の事業を推進するために必要な収益事業として本財団定款に定めた事業
- (7) その他前号に定める事業に関連する事業

2 本財団が保有する特定個人情報を除く個人情報は、上記1の事業に関し、次の利用目的で利用します。

なお、特定の個人情報の利用目的が法令等に基づき限定されている場合には、当該利用目的以外では利用しません。

- ・ 燐学金給付事業における対象者選考のため
- ・ 助成対象選考のため
- ・ 表彰対象者選考のため
- ・ 本財団関係者間の情報交換のため
- ・ 本財団関係者を対象に行う諸行事（懇親会等）に係る運営、管理等のため
- ・ 当財団が運営するWebサイトにおける情報配信のため
- ・ 活動報告ほか、機関誌等の配布のため
- ・ メールマガジンほか電磁的記録手段による情報配信のため
- ・ 学生を対象としたインターネット実習推進のため
- ・ 国内外教育機関との連携のため
- ・ シンポジウムほか会合の開催のため
- ・ 国内外非営利組織との連携のため
- ・ メディア関係者との意見交換のため
- ・ 関係官庁への提言、要望活動及び関係団体等との意見交換・情報連絡等のため
- ・ 契約の解約及び解約後の事後管理等のため
- ・ 契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
- ・ 他の事業者等から委託された業務の円滑な運営等のため
- ・ その他、上記1の目的のために行う業務の達成のため（今後行うこととなる事項を含む）

3 本財団が保有する特定個人情報は、次の目的及び範囲においてのみに利用します。

(1) 目的

- ① 役職員等（扶養家族を含む）に係る個人番号関係事務（下記に関連する事務を含む）
- ② 役職員等以外の個人に係る個人番号関係事務（下記に関連する事務を含む）
 - ・ 給与所得・退職所得の源泉徴収票作成事務
 - ・ 雇用保険届出事務
 - ・ 労働者災害補償保険法に基づく請求に関する事務
 - ・ 健康保険・厚生年金保険届出事務
 - ・ 国民年金の第三号保険者の届出事務
 - ・ その他、上記に付随する手続事務
 - ・ 報酬・料金等の支払調書作成事務
 - ・ 配当、剩余金の分配及び基金利息の支払調書作成事務
 - ・ 不動産の使用料等の支払調書作成事務
 - ・ 不動産等の譲受けの対価の支払調書作成事務

(2) 範囲

- ① 役職員等及び配偶者並びに扶養家族に係る個人番号関係事務に関して取得した個人番号及び個人番号と共に管理される氏名、生年月日、性別、住所等
- ② 役職員等以外の個人に係る個人番号関係事務に関して取得した個人番号及び個人番号と共に管理される氏名、生年月日、性別、住所等
- ③ 税務署、公共職業安定所、日本年金機構、健康保険組合、労働基準監督署、市区町村等に提出するためには作成した源泉徴収票等、健康保険・厚生年金保険被保険者資格取得届・喪失届等、法定調書、その他書類等及びこれらの控え

以上